これからの学校のあり方に関するアンケート調査結果（児童生徒）

１　目的

和泊町教育委員会では、町内に在籍する児童生徒を対象に、これからの学校のあり方に関する考えや実情を把握することを目的としてアンケート調査を実施しました。

２　調査対象者

令和８年９月１日時点で町内小中学校に在籍する小学４～６年生（177 名）、中学１～３年生（164 名）全員

３　調査期間　令和８年９月８日（火）～令和８年９月 18 日（金）

４　調査方法

対象者に、ＱＲコードを印字した依頼文を配布。全て学校のタブレットで回答

５　アンケート回収結果（各小中学校）

■送付数：341 件　■回答件数：**324 件**（回答率：95.0%）

配布先	配布数	回答数	回収率
和泊小学校	102	102	100%
国頭小学校	40	40	100%
大城小学校	14	14	100%
内城小学校	21	21	100%
和泊中学校	133	116	87.2%
城ケ丘中学校	31	31	100%
計	**341**	**324**	**95.0%**

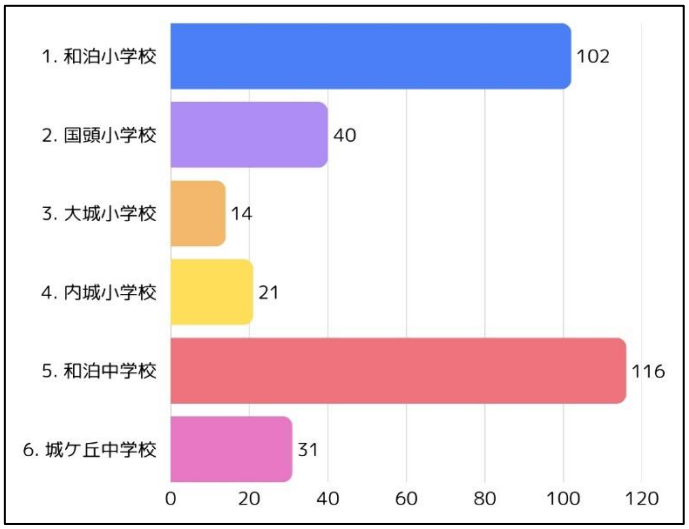
６　報告書の数値について

・本文及び図中に示した調査結果の数値は百分比（%）とし、これらの数値は小数点第１位までで統一し、データの傾向を視覚的に把握しやすくしました。

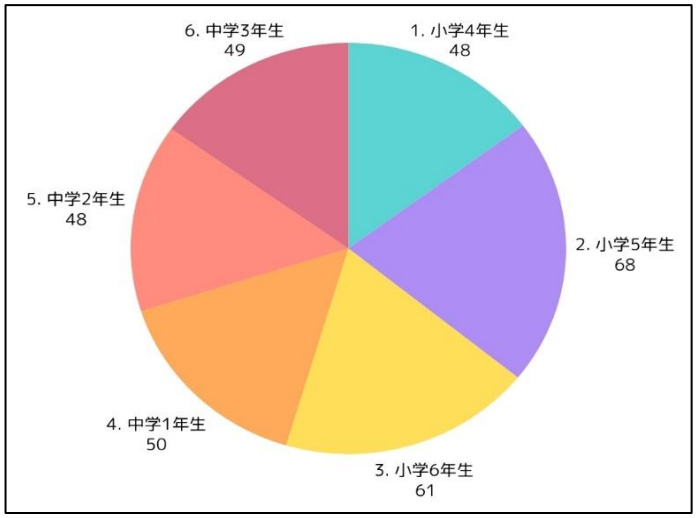
・四捨五入による端数処理の影響で合計が一致しない場合があるため、全体の合計が 100%になるよう調整を行っています。

・円グラフ、棒グラフの数値は、件数及び割合を示しています。

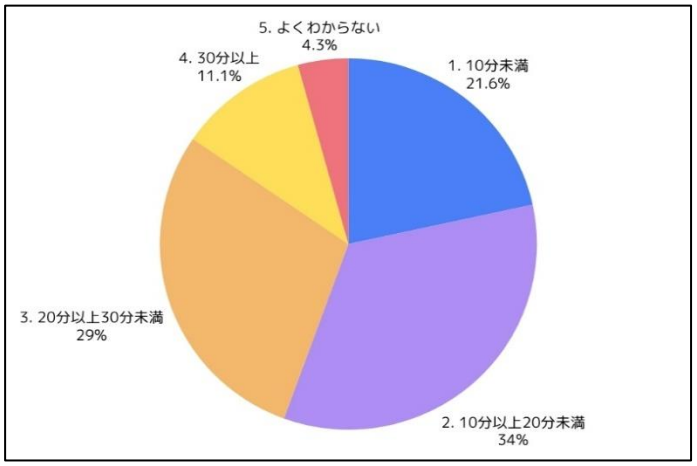
Q1. あなたが通っている学校の名前を教えてください。



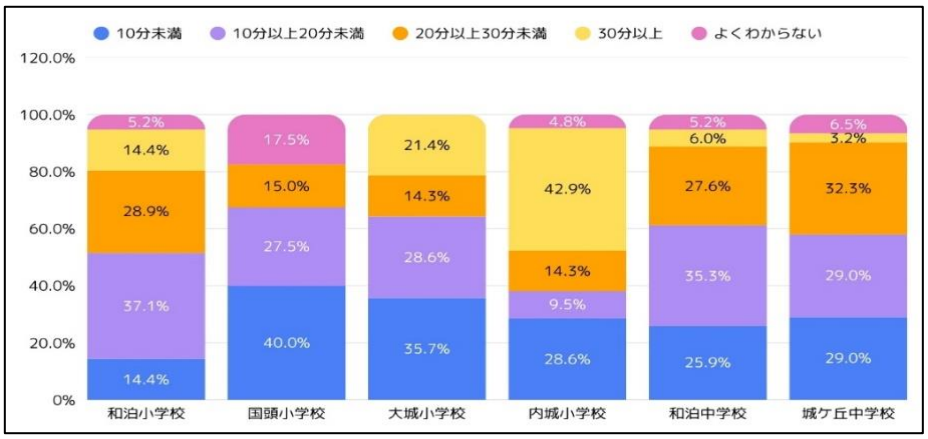
Q2. あなたの学年を教えてください。



Q3. 今、学校へ行くのにどのくらい時間がかかりますか。



【学校別通学時間】



Q4. どのような方法で学校に行っていますか。



【各学校の通学時間と通学方法について分析】

◆小学校

小学校では、どの学校も徒歩で通学する児童が中心となっており、徒歩通学の割合は全体の７割から９割以上を占めています。

- 和泊小学校は、95.9%が徒歩で通学しています。通学時間は 10 分から 30 分未満が約６割を超えており、標準的な通学の状況となっています。
- 国頭小学校は、75.0%が徒歩で通学しています。一方、家族の車による送迎が 25.0%あり、他校と比べて高い割合です。通学時間は 10 分未満が４割で、最も多くなっています。
- 大城小学校は、78.6%が徒歩、21.4%が車による送迎です。通学時間は 20 分未満が多い一方、30 分以上かかる児童も約２割います。
- 内城小学校は、71.4%が徒歩で通学しています。30 分以上かかると答えた児童は 42.9%で、各校の中で最も高く、遠距離通学の児童が多いこと

が特徴です。

◆中学校

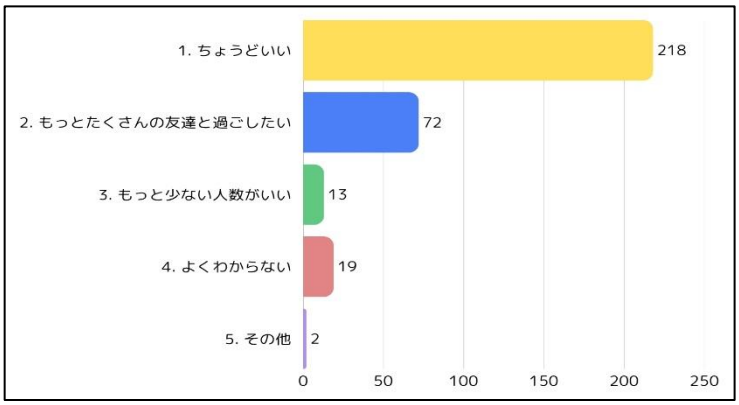
中学校になると、小学生の頃とは異なり、「自転車」通学が大きく増えるのが共通の特徴です。

- 和泊中学校は、自転車が 44.8%、徒歩が 42.2%で、ほぼ同じ割合です。通学時間は 10 分から 30 分未満の範囲に分散しています。
- 城ケ丘中学校は、自転車が 45.2%、徒歩が 38.7%と、この２つの通学方法が中心です。通学時間は 10 分未満から 30 分未満まで、幅広く分かれています。

■その他意見　※抜粋

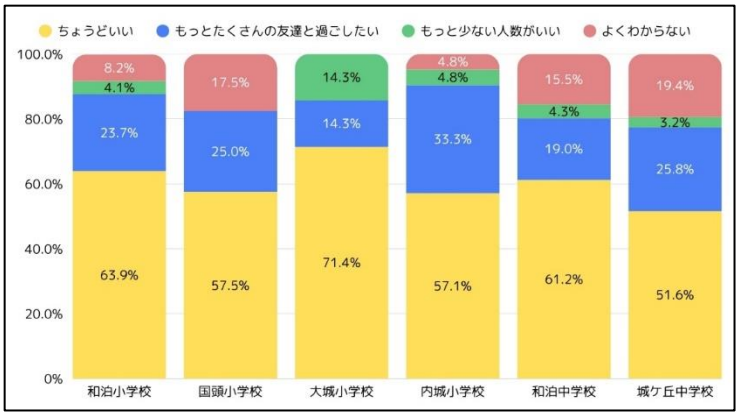
・ほとんど親の車で通学している。月２回は歩いて通学している。
・1 週間のうち、３日は徒歩、２日は親の車で通学している。

Q5. あなたのクラスや、学校全体の「友達の人数」について、今どう思いますか？



【学校別分析】

現在の友達の人数を「ちょうどいい」と感じている児童生徒が多くなっています。一方、内城小学校、国頭小学校、城ケ丘中学校では、「もっとたくさんの友達と過ごしたい」と答えた割合が比較的高く、より多くの友達と関わりたいという思いが見られます。



1. 和泊小学校
   - 「ちょうどいい」と答えた児童が 63.9%で、現在の人数に満足している児童が多くなっています。
   - 23.7%は「もっとたくさんの友達と過ごしたい」と答えており、より多くの友達と学校生活を送りたいと考える児童も一定数います。

2. 国頭小学校
   - 「ちょうどいい」が 57.5%、「もっとたくさんの友達と過ごしたい」が 25.0%、「よくわからない」が 17.5%。
   - 自分のクラスや学校の人数に対して、さまざまな受け止め方や迷いを持つ児童が見られます。

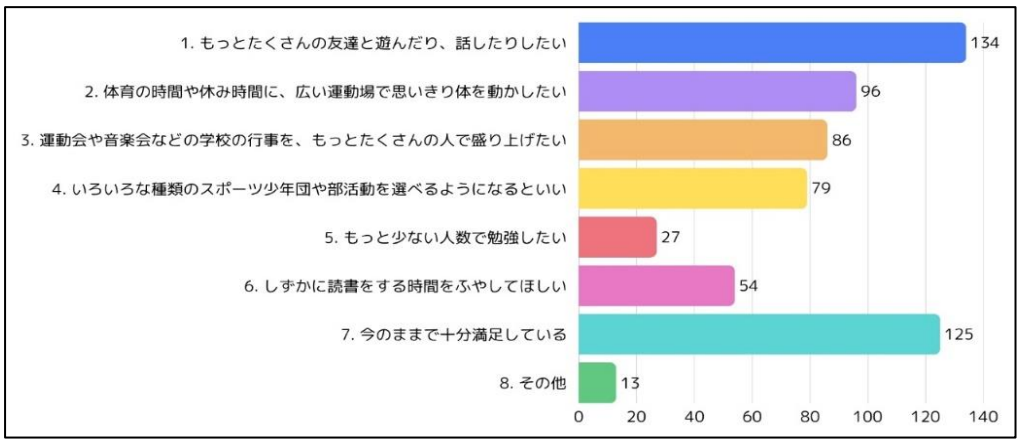
3. 大城小学校
   - 「ちょうどいい」と答えた児童が 71.4%で、６校の中で最も高い割合でした。
   - 現在の人数に満足している児童が多い一方、「もっと少ない人数がいい」と答えた児童も 14.3%おり、少人数の落ち着いた環境を望む声もあります。

4. 内城小学校
   - 「ちょうどいい」が 57.1%、「もっとたくさんの友達と過ごしたい」が 33.3%でした。
   - 「もっとたくさんの友達と過ごしたい」と答えた割合は各校の中で最も高く、３人に１人の児童が、より多くの友達との関わりを望んでいます。

5. 和泊中学校
   - 生徒の 61.2%が現在の人数が「ちょうどいい」と感じています。
   - 「もっとたくさんの友達と過ごしたい」は 19.0%、「よくわからない」は 15.5%でした。自分の友達関係や集団の人数について、落ち着いて受け止めている様子が見られます。

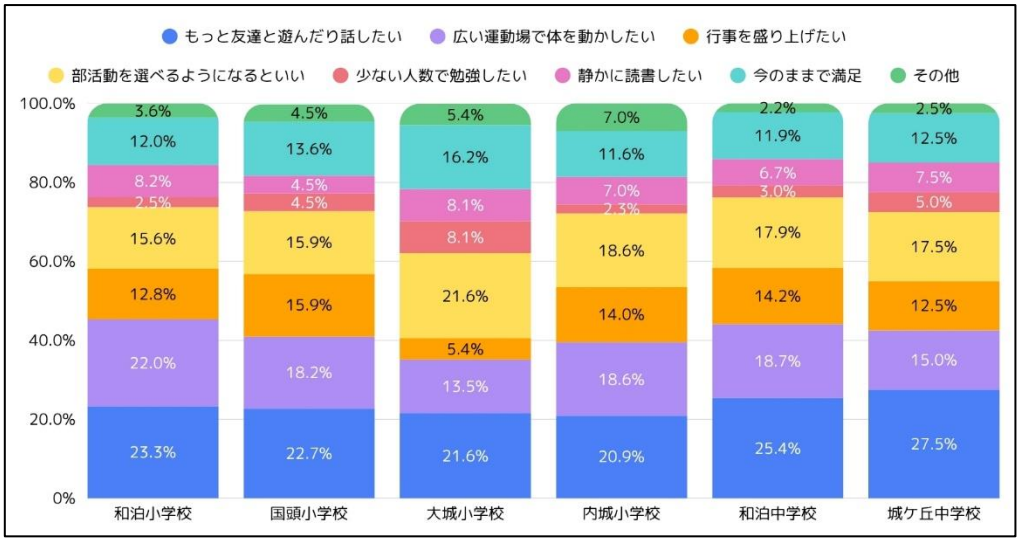
6. 城ケ丘中学校
   - 「ちょうどいい」が 51.6%で、半数を超えています。
   - 「よくわからない」は 19.4%で、６校の中で最も高い割合でした。
   - 「もっとたくさんの友達と過ごしたい」と答えた生徒も 25.8%おり、少人数の環境に物足りなさを感じている生徒が一定数います。

Q6. 今の学校生活で、「もっとこうなるとうれしいな」と思うことはありますか？



【学校別分析】

「もっとたくさんの友達と遊んだり話したりしたい」「いろいろな部活動を選びたい」という声が多く寄せられました。その一方で、「今のままで十分満足している」という回答も一定数あり、現在の学校生活を肯定的に受け止めている児童生徒もいます。



1. 和泊小学校

「もっとたくさんの友達と遊んだり、話したりしたい」「広い運動場で思いきり体を動かしたい」という希望が合わせて４割以上を占めています。多くの友達と交流したり、のびのびと運動したりしたいという思いが表れています。

2. 国頭小学校

友達との交流や運動に加え、「行事を盛り上げたい」「部活動の選択肢を増やしたい」という意見も多くありました。学校生活のさまざまな場面を、さらに充実させたいという気持ちが見られます。

3. 大城小学校

「いろいろな種類のスポーツ少年団や部活動を選べるようになるといい」「友達とたくさん遊んだり話したりしたい」という回答の割合が高くなっています。友人関係を広げたいという思いと、活動の選択肢を増やしたいという希望が寄せられました。

4. 内城小学校

友達と遊んだり運動したりしたいという希望に加え、部活動の選択肢を増やしたいという意見も多く見られました。現在よりも、活動の幅を広げたいという思いがうかがえます。

5. 和泊中学校

「もっとたくさんの友達と遊んだり、話したりしたい」が 25.4%で最も多くなっています。中学生になっても、友人関係を広げ、楽しい時間を過ごしたいという気持ちが表れています。

6. 城ケ丘中学校

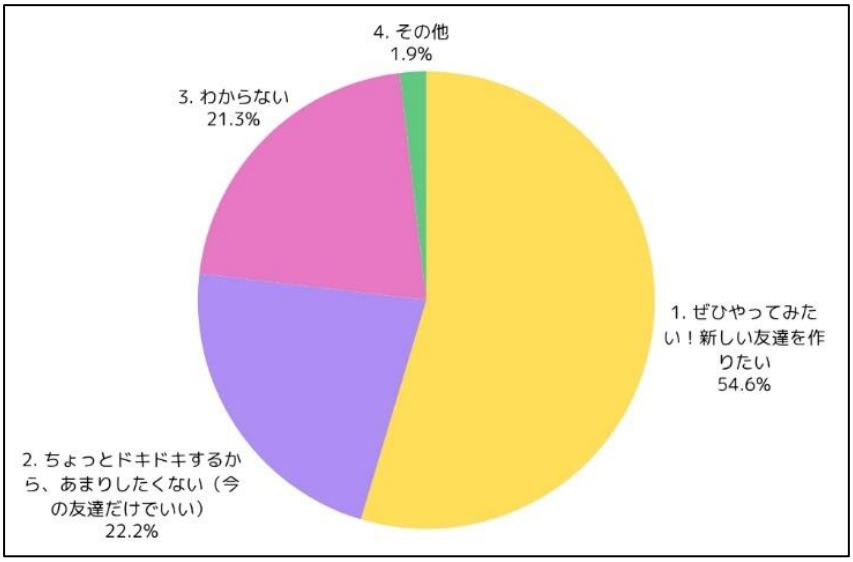
「もっとたくさんの友達と遊んだり、話したりしたい」が最も多く、27.5%でした。部活動の選択肢を増やしたいという希望もあり、多くの仲間と学校生活を充実させたいという思いが中心となっています

■その他意見　※抜粋

1. 授業・学習環境に関する要望
   - １クラスの人数をもう少し減らしてほしい。
   - いつでもタイピングができるようにしてほしい。授業中以外にも練習したい。
   - 図書の時間を増やしてほしい。
   - 水泳の授業を増やしてほしい。
   - AI などをもっと活用したい。
2. 施設・設備に関する要望
   - 学校の校庭にもっと高い丘を作ってほしい。
   - 校庭の砂を天然芝にしたら嬉しい。
3. 生活ルール・給食・日課に関する要望
   - 私服にしてほしい。
   - 昼休みを長くしてほしい。
   - 給食の量を増やしてほしい。
   - 給食時間が終わるまで音楽を流してほしい。
4. 友人関係・活動時間に関する要望
   - クラスのみんなと一緒に遊んで、みんなが満足できる時間がほしい。
   - もっと静かな時間が欲しい。

- 部活の時間を長くしたい。

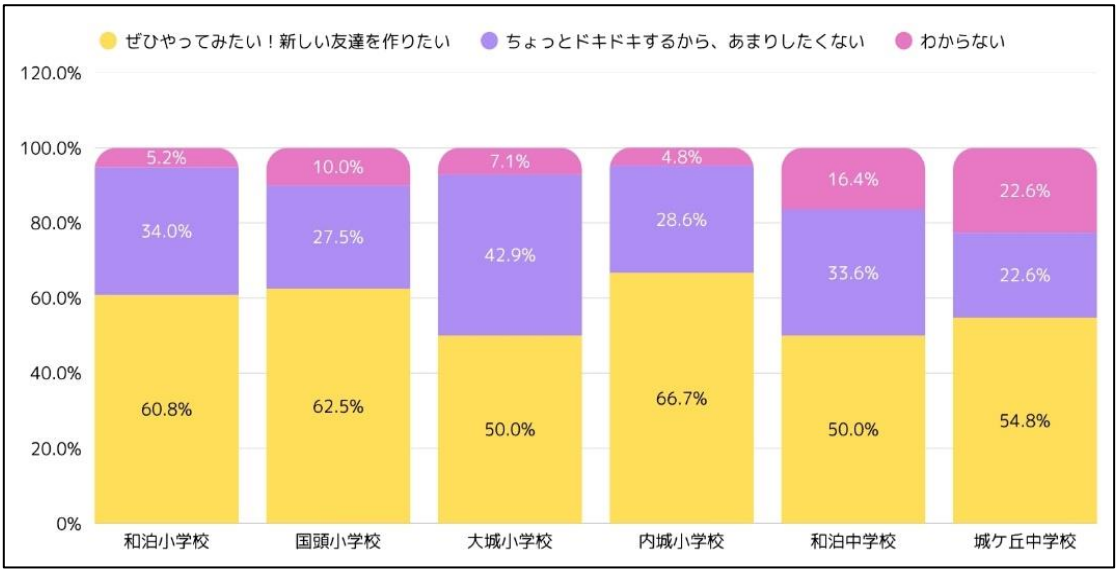
Q7. ほかの学校の同じ年の友達と一緒に勉強したり、遊んだりしてみたいですか？



【学校別分析】

多くの児童生徒が、他校の同じ年齢の友達との学習や遊びについて「ぜひやってみたい」と答えました。新しい友達との交流を楽しみにしている児童生徒が多いことが分かります。

一方、大城小学校と中学校２校は、「ちょっとドキドキする」「わからない」という回答も一定数ありました。交流への期待がある一方で、初めて会う友達や慣れない環境に不安を感じる児童生徒もいます。交流を進める際には、事前に活動内容を伝えるなど、安心して参加できる準備が必要です。



1. 和泊小学校

「ぜひやってみたい」と答えた児童が６割を超え、他校の友達との交流に前向きな児童が多くなっています。

2. 国頭小学校

「ぜひやってみたい」が６割を超えています。他校の児童と一緒に勉強したり活動したりすることを、楽しみにしている様子が見られます。

3. 大城小学校

「ぜひやってみたい」が 50.0％である一方、「ちょっとドキドキする」も 42.9％でした。新しい友達や環境を楽しみにする気持ちと、慎重な気持ちの両方が表れています。

4. 内城小学校

「ぜひやってみたい」が 66.7％で、小・中学校の中で最も高い割合でした。他校の友達と勉強したり遊んだりすることへの期待が強く表れています。

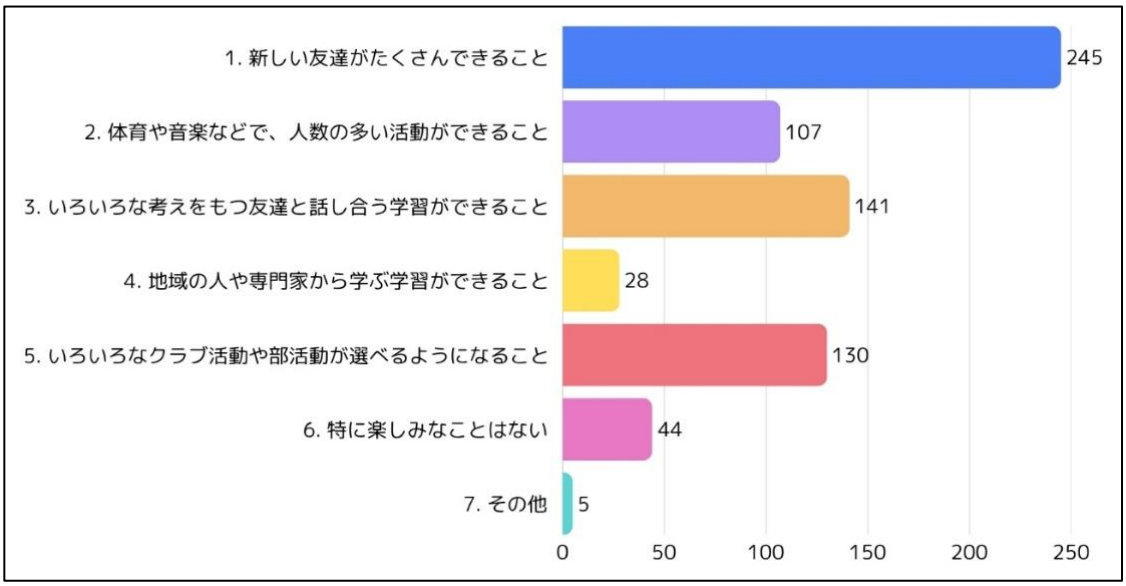
5. 和泊中学校

「ぜひやってみたい」が 50.0％で半数を占めました。一方、「わからない」と答えた生徒も 16.4％おり、交流について慎重に考えている生徒もいます。

6. 城ケ丘中学校

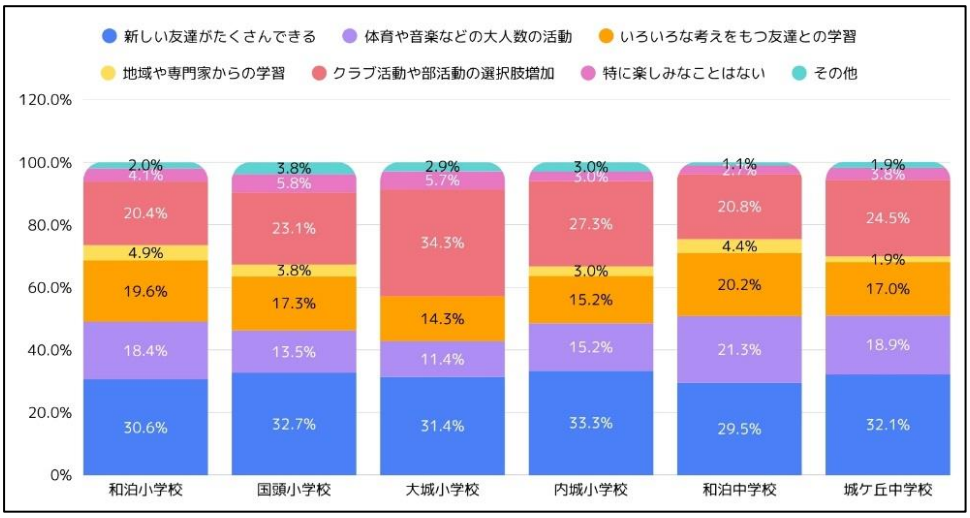
「ぜひやってみたい」が 54.8％で、半数を超えています。一方、「わからない」も 22.6％あり、他校との交流について、まだ具体的なイメージを持てない生徒も一定数います。

Q8.　ほかの学校と一緒になったり、通う学校が変わったりした場合、どんなことが起こると思いますか。楽しみなことや、良いと思うことを選んでください。



【学校別分析】

学校が一緒になったり、通う学校が変わったりした場合に、「新しい友達がたくさんできること」や「いろいろな部活動を選べるようになること」を楽しみにする回答が多くありました。



1. 和泊小学校
   - 「新しい友達がたくさんできること」が 30.6%で最も多く、次いで「いろいろなクラブ活動や部活動が選べるようになること」が 20.4%、「いろいろな考えをもつ友達と話し合う学習ができること」が 19.6%でした。
   - 友達との関わりが広がることに加え、学習や活動の内容が豊かになることにも期待が寄せられています。
2. 国頭小学校
   - 「新しい友達がたくさんできること」が 32.7%で最も多く、「いろいろなクラブ活動や部活動が選べるようになること」が 23.1%で続きました。新しい仲間との出会いと、活動の選択肢が増えることを楽しみにしています。
3. 大城小学校
   - 「いろいろなクラブ活動や部活動が選べるようになること」が 34.3%で最も高く、「新しい友達がたくさんできること」が 31.4%で続きました。現在の学校では体験しにくい活動やスポーツへの期待が表れています。
4. 内城小学校
   - 「新しい友達がたくさんできること」が 33.3%で最も多く、「いろいろなクラブ活動や部活動が選べるようになること」が 27.3%で続きました。多くの友達と一緒に、より幅広い活動をしたいという思いが見られます。
5. 和泊中学校
   - 「新しい友達がたくさんできること」が 29.5%で最も多くなっています。

続いて、「体育や音楽などの大人数での活動」が 21.3%、「いろいろなクラブ活動や部活動が選べるようになること」が 20.8%、「いろいろな考えをもつ友達との学習」が 20.2%でした。友人関係、部活動、体育や音楽、学習など、さまざまな面での変化を楽しみにしている様子がうかがえます。

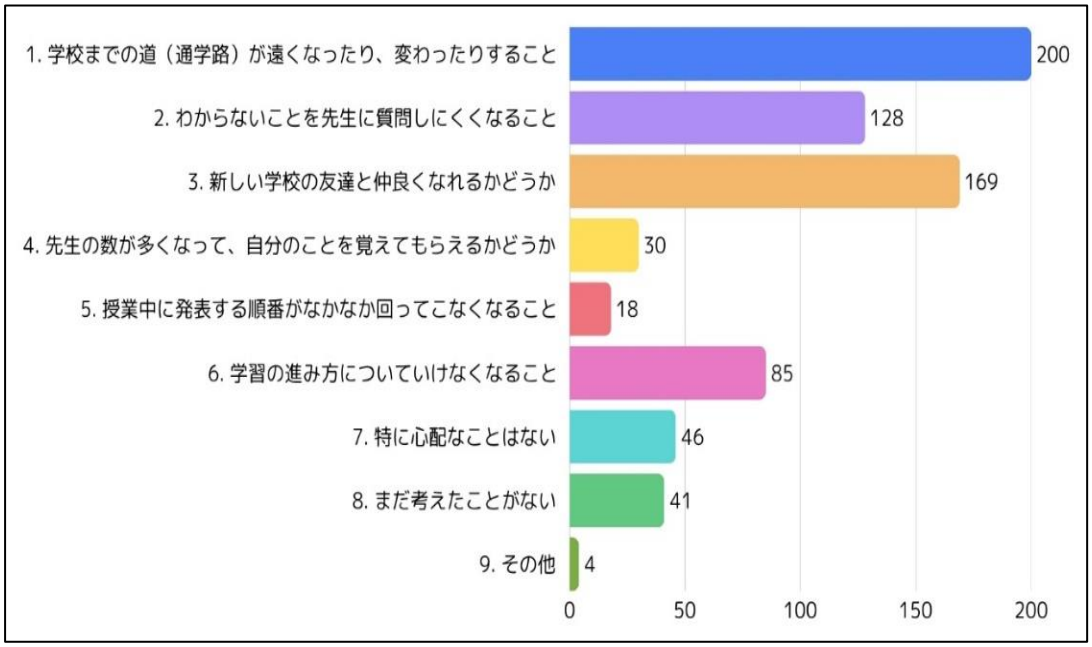
6. 城ケ丘中学校

- 「新しい友達がたくさんできること」が 32.1%で最も多く、「いろいろなクラブ活動や部活動が選べるようになること」が 24.5%、「体育や音楽などの大人数の活動」が 18.9%で続きました。新しい仲間との出会いや、活動の幅が広がることを楽しみにしています。

■その他意見　※抜粋

- 学校が一緒になるのはいや。
- 他の学校とはドキドキする。
- ドキドキしてあんまり友達ができないかもしれない。
- やってみたいけど、大人数すぎるとあまりしたくない。
- 今のままがいい。
- 学校を一緒にしたくない。
- 何も思わない。

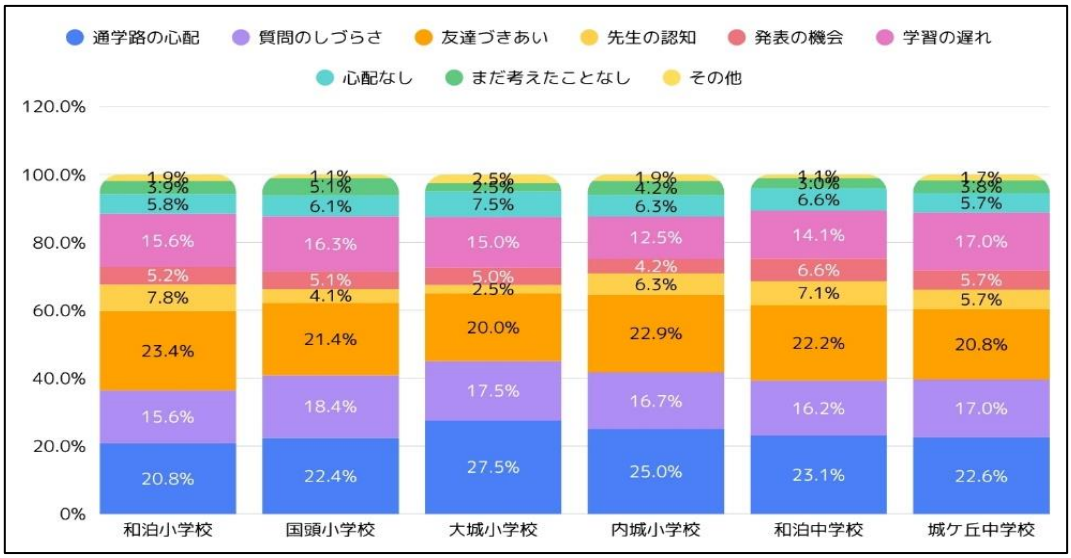
Q9.　ほかの学校と一緒になったり、通う学校が変わったりした場合、心配なことを選んでください。



【学校別分析】

学校が一緒になったり、通う学校が変わったりする場合、「通学路や通学手段が変わること」や「新しい学校で友達と仲良くできるか」を心配する児童生徒が多くなっています。

通学の負担が増えることや、新しい人間関係になじめるかを不安に感じる声が目立ちました。中学校では、それらに加えて、学習の進み方や授業の難しさについて心配する生徒もいます。



1. 和泊小学校

「新しい学校の友達と仲良くなれるかどうか」や「学校までの道が遠くなったり、変わったりすること」を心配する声が多く、合わせて４割を超えています。新しい環境になじめるか、通学がどう変わるかを気にする児童が多くなっています。

2. 国頭小学校

「通学路が変わること」「友達づきあい」「分からないことを先生に質問しにくくなること」に多くの票が集まりました。学校が変わることで、通学だけでなく、学習や人間関係も変わることを心配する児童が多く見られます。

3. 大城小学校

「学校までの道が遠くなったり、変わったりすること」が最も多く、通学の負担が増えることへの心配が特に強く表れています。

4. 内城小学校

「通学路が変わること」「友達づくり」「先生に質問しやすいかどうか」への不安が多くなっています。少人数の環境から、より大きな集団へ変わることに戸惑いを感じる児童もいます。

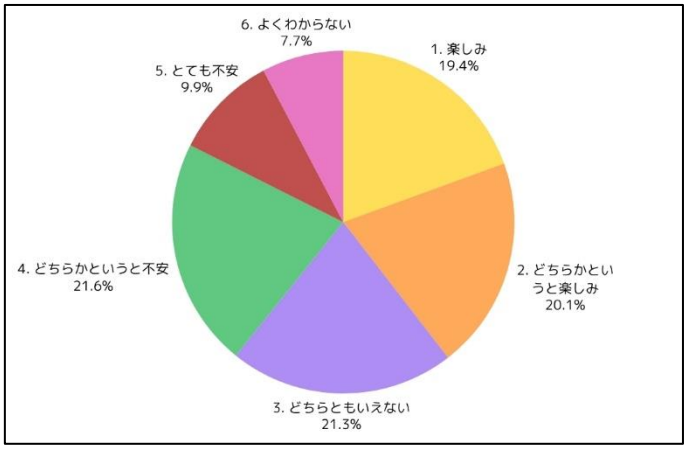
5. 和泊中学校

「通学路が変わること」や「友達づきあい」に加え、「学習の進み方についていけなくなること」を心配する生徒も一定数いました。新しい環境での人間関係だけでなく、学習面への不安も見られます。

6. 城ケ丘中学校

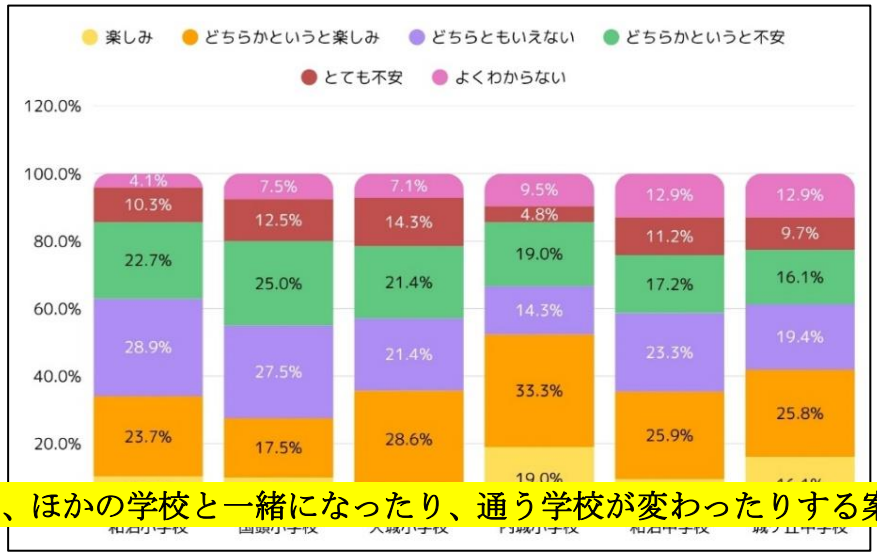
「通学路が変わること」や「友達づきあい」のほか、「学習の進み方についていけなくなること」を心配する生徒が多くなっています。授業の難しさや進む速さが変わることへの不安がうかがえます。

Q10. ほかの学校と一緒になったり、通う学校が変わったりすることについて、今の気持ちに一番近いものを選んでください。



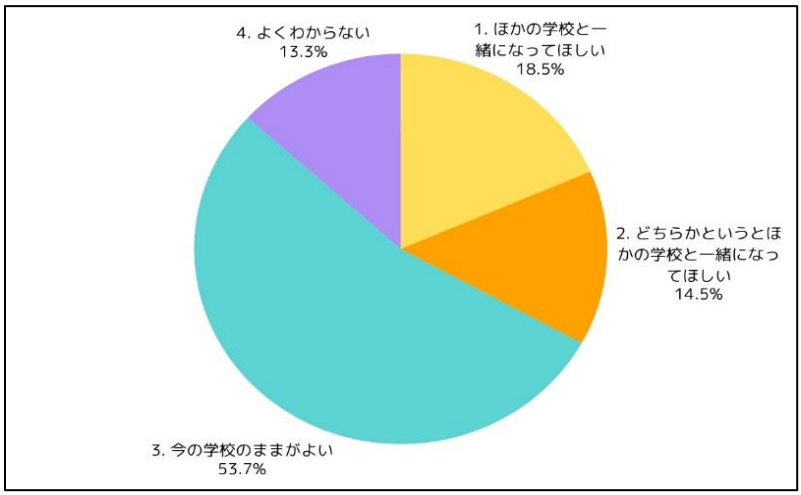
【学校別分析】

学校が一緒になったり、通う学校が変わったりすることについては、「どちらともいえない」「どちらかというと楽しみ」「どちらかというと不安」など、回答が分かれました。新しい友達や活動を楽しみにする気持ちがある一方で、環境の変化に戸惑いや不安を感じる児童生徒もいます。



Q11. もし、ほかの学校と一緒になったり、通う学校が変わったりする案が出た

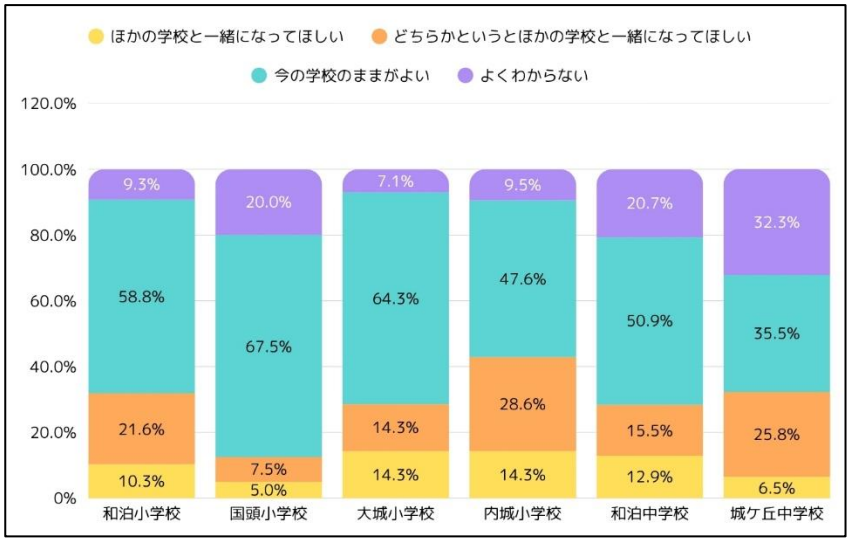
場合、あなたの考えに一番近いものを選んでください。



【学校別分析】

多くの学校で、「今の学校のままがよい」と答えた児童生徒が半数前後を占めました。現在の学校を続けたいという思いがある一方で、学校が一緒になることを前向きに捉える声や、まだ判断できないという声もあります。

学校の規模や地域によって受け止め方は異なっており、児童生徒の思いを丁寧に聞きながら考えていく必要があります。



1. 和泊小学校

- 「今の学校のままがよい」と答えた児童が 58.8%で、半数を超えています。
- 「一緒になってほしい」と「どちらかというと一緒になってほしい」を合わせると 31.9%となり、学校が一緒になることを前向きに考える児童も一定数います。

2. 国頭小学校
   - 「今の学校のままがよい」が 67.5%で、現在の学校環境を続けたいという思いが強く表れています。
   - 「よくわからない」と答えた児童も 20.0%おり、学校が一緒になることについて、まだ具体的に考える段階にない児童もいます。
3. 大城小学校
   - 「今の学校のままがよい」が 64.3%ともっとも多く、現在の学校生活を大切にしたいと考えている児童が多い傾向があります。
4. 内城小学校
   - 「今の学校のままがよい」と答えた児童は 47.6%で、半数を下回りました。
   - 「一緒になってほしい」と「どちらかというと一緒になってほしい」を合わせると 42.9%となり、他校と比べて学校が一緒になることへの期待が比較的強く表れています。
5. 和泊中学校
   - 生徒の 50.9%が「今の学校のままがよい」と回答し、半数が現在の環境を維持したいと考えています。
   - 「よくわからない」と答えた生徒も 20.7%おり、学校が一緒になることについて、慎重に考えている生徒もいます。
6. 城ケ丘中学校
   - 「今の学校のままがよい」は 35.5%でした。一方、「よくわからない」が 32.3%で、６校の中で最も高くなっています。
   - 「どちらかというと一緒になってほしい」も 25.8%あり、学校が一緒になることについて、期待と迷いの両方を感じている生徒がいることが分かります。

Q12. そのほかに考えていることがあれば、書いてください。

学校名	統廃合 その他意見	主な意見
和泊小学校	肯定派	●他の学校と一緒になって、たくさんの友達と楽しく過ごしたい。 ●和泊町の学校全体がひとつに合体して、もっと大きな学校になってほしい。 ●転校生を増やして、学校全体を盛り上げてほしい。 ●国頭小学校と一緒になりたい。 ●学校の規模を大きくして、新しい校舎や施設に生まれ変わってほしい。

学校名	統廃合 その他意見	主な意見
	否定派	●今の学校のままが一番よいので、合体させないでほしい。 ●他の学校と一緒になると、クラスが分かれて今いる友達と授業ができなくなるのが心配。 ●他の学校と一緒に生活するのは嫌だ。 ●これまで通りの落ち着いた環境や、先生が直接丁寧に教えてくれる授業スタイルを変えないでほしい。 ●人数が増えることで、今の楽しい学校生活が変わってしまうのは不安。
	その他意見	●学校の校庭を広くしたり、サッカーコートや芝生を作ってほしい。 ●制服を私服にしてほしい。 ●学校のトイレを洋式にしてほしい。 ●タブレットなどのデジタル機器をもっと高性能にしてほしい。 ●学校を一緒にする前に、アンケート等で生徒の希望や意見をしっかり聞いてほしい。

学校名	統廃合 その他意見	主な意見
国頭小学校	肯定派	●他の学校と一緒になることで、活動の幅を広げたい。 ●新しい仲間と出会って一緒に勉強や遊びをしたい。
	否定派	●他の学校と一緒にされるのは嫌だ。 ●今の学校のままでずっと過ごしたい。 ●人数が少なくなるのは少し寂しいが、学校はこのままでいてほしい。
	その他意見	●図書館にある本をもっと種類豊富にしてほしい。 ●宿題の量を減らしてほしい、または寝不足にならないようにしてほしい。 ●昼休みや休み時間をもう少し長くしてほしい。

学校名	統廃合 その他意見	主な意見
大城小学校	肯定派	●多くの友達と一緒にもっと楽しく過ごしたい。
	否定派	●他の学校と一緒になると災害のときに危ないので今のままが良い。 ●今の学校のままで十分満足している。
	その他意見	●制服を私服にできるようにしてほしい。

学校名	統廃合 その他意見	主な意見
内城小学校	肯定派	●全校生徒の人数をもっと増やして学校を大きくしてほしい。 ●たくさんの友達と一緒に思いきり遊びたい。
	否定派	●学校の人数が多すぎると気持ち悪くなりそうなので今のままが良い。
	その他意見	●いつでも自由にタイピングの練習ができるようにしてほしい。 ●図書の本を読む時間を増やしてほしい。 ●水泳の授業を増やしてほしい。 ●体育館をもっと大きくしてほしい。

学校名	統廃合 その他意見	主な意見
和泊中学校	肯定派	●学校が一緒にならなくても、定期的に他の学校の先生と交代して授業を受けるなどの交流をしてみたい。
	否定派	●直接記述はなし
	その他意見	●AI などのデジタル機器をもっと授業で活用したい。 ●体育館にエアコンをつけてほしい。 ●誰でも自転車で安心して通学できるようにしてほしい。

学校名	統廃合 その他意見	主な意見
城ケ丘中学校	肯定派	●他の学校の生徒とさまざまな交流活動をしてみたい。
	否定派	●直接記述はなし
	その他意見	●部活動の時間を今よりも長くしてほしい。 ●給食の量をもう少し増やしてほしい。 ●給食の終了時間までずっと音楽を流してほしい。